

送付票(本状含め2枚)
宛先 各医療機関
各地区医師会・歯科医師会・
薬剤師会
各市町村
各市町村教育委員会
送信者:富士・東部保健所 地域保健課

御中

平成28年12月9日
富士・東部保健所

感染症発生動向調査情報(週報)

2016年48週(11月28日～12月04日)

山梨県内流行情報

インフルエンザについては注意報、警報レベルとなっていませんが、特に中北保健所管内では、定点当たりの報告数が高い状態です。夏季に流行する手足口病が中北保健所峡北支所管内では流行しています。また、流行性耳下腺炎が富士・東部保健所管内で注意報レベルとなりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょ。なお、手足口病については、糞便からの感染にも留意しましょ。感染性胃腸炎については、富士・東部保健所管内で引き続き警報レベルとなっています。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しましょ。

【今週の警報】:感染性胃腸炎(富士・東部保健所管内) 【今週の注意報】:流行性耳下腺炎(富士・東部保健所管内)

富士・東部管内流行情報

45週に注意報となった、流行性耳下腺炎が再度注意報入りしました。流行性耳下腺炎は「おたふくかぜ」ともいわれ、3～6歳の小児に多く見られます。2～3週間の潜伏期を経て、片側あるいは両側の唾液腺の腫脹を特徴とするウイルス感染症で通常1～2週間で軽快します。感染経路は、接触あるいは飛沫であり、感染力はかなり強いといわれています。有効な予防はワクチンのみですが、マスクの着用や咳エチケット等の予防対策を徹底しましょ。感染性胃腸炎の警報が継続しています。感染性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスが原因となることが多く、症状は下痢、腹痛、吐き気・嘔吐37代の微熱が多くみられます。症状は2～3日で軽快しますが、ウイルスが排出される期間は約3週間といわれているため、トイレ等の消毒を徹底しましょ。予防には手洗いが有効です。トイレの後や食事の前には2回洗い、爪の間や手首など洗い残しがないよう十分注意しましょ。また、インフルエンザも流行期に入っているため、体調管理には留意しましょ。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	12335	2.49	3054	0.97	1358	0.43	7632	2.41	54879	17.36	1968	0.62
山梨県	134	3.27	17	0.71	7	0.29	46	1.92	339	14.13	11	0.46
中北	82	5.86	7	0.88	-	-	8	1	111	13.88	3	0.38
中北峡北	19	2.38	2	0.4	7	1.4	24	4.8	52	10.4	-	-
峡東	13	1.86	1	0.25	-	-	11	2.75	23	5.75	5	1.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	25	12.5	-	-
富士・東部	20	2.22	7	1.4	-	-	3	0.6	128	25.6	3	0.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1918	0.61	401	0.13	1419	0.45	38	0.01	388	0.12	3331	1.05
山梨県	18	0.75	4	0.17	6	0.25	-	-	-	-	34	1.42
中北	5	0.63	3	0.38	3	0.38	-	-	-	-	9	1.13
中北峡北	10	2	-	-	2	0.4	-	-	-	-	8	1.6
峡東	2	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.2	1	0.2	1	0.2	-	-	-	-	17	3.4
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	5	0.01	496	0.72	6	0.01	25	0.05	536	1.13	4	0.01
山梨県	-	-	3	0.33	-	-	-	-	14	1.4	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2.33	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.5	-	-	-	-	5	2.5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	2	1	-	-	-	-	2	1	-	-

(次ページあり)

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	48週		47週		46週		45週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	増加しています	流行しています	3.27	134	2.34	96	1.34	55	0.29	12
RSウイルス感染症	減少しています	平年並みです	0.71	17	1.08	26	1.04	25	1.46	35
咽頭結膜熱	やや減少しています	平年並みです	0.29	7	0.38	9	0.08	2	0.54	13
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	1.92	46	1.67	40	1.63	39	1.5	36
感染性胃腸炎	増加しています	たいへん流行しています	14.13	339	7.42	178	8.13	195	6.04	145
水痘	横ばいです	平年並みです	0.46	11	0.21	5	0.33	8	0.29	7
手足口病	横ばいです	平年並みです	0.75	18	1.46	35	0.79	19	1.42	34
伝染性紅斑	やや増加しています	平年並みです	0.17	4	0.08	2	0.13	3	0.08	2
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.25	6	0.33	8	0.25	6	0.33	8
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	0.08	2	0.04	1	0.21	5
流行性耳下腺炎	やや減少しています	流行しています	1.42	34	1.54	37	1.33	32	1.42	34
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.33	3	0.33	3	0.33	3	0.44	4
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	1
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	0.1	1	-	-	0.1	1
マイコプラズマ肺炎	増加しています	流行しています	1.4	14	0.7	7	1.5	15	1.9	19
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	峡東	女	85
二類感染症	結核	中北	男	79
二類感染症	結核	峡東	女	86
四類感染症	日本脳炎	中北	女	66
二類感染症	結核	中北	男	70
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	中北	男	58
二類感染症	結核	中北	男	84